

DesignGarage 利用規約

「DesignGarage」の管理者 宇治博喜(以下「管理者」といいます。)は、「DesignGarage 利用規約」(以下「本規約」といいます。)を定め、本規約に従い、「DesignGarage(以下「当サロン」といいます。))を提供します。

第 1 条(当サロンについて)

当サロンは、合同会社 COVERS(以下「当社」といいます。)が提供するサービスにおいて、管理者と当サロン登録会員、当サロン会員同士の交流、動画配信による学習等を行うことができる会員制のコミュニケーションサービスです。

第 2 条(定義)

本規約において、用語の定義は、別途定義されている場合を除き、以下のとおりとします。

- (1)「申込者」とは、当サロンへの入会申込みをする者をいいます。
- (2)「有効期間」とは、会員が当サロンを利用することができる期間をいいます。
- (3)「管理者発信情報」とは、管理者が当サロンにおいて発信する、文章、画像及び動画等の情報をいいます。
- (4)「配信コンテンツ」とは、管理者発信情報の他に、管理者が当サロンにおいて会員に対し配信する文章、画像及び動画等をいいます。なお、配信コンテンツの著作権については、当該管理者又は管理者に利用を許諾した第三者に帰属します。
- (5)「会員投稿情報」とは、会員が当サロンに投稿する文章、画像及び動画等を含む一切の情報をいいます。なお、会員投稿情報の著作権その他一切の法的権利については、会員投稿情報を投稿した会員又は当該会員に利用を許諾した第三者に帰属します。

第 3 条(申込み)

- 1.申込者は当社が定める方法により当サロンの入会申込みを行うものとします。
- 2.当サロンの申込み(以下「申込み」といいます。)は、申込者が利用料金を支払った時点で完了します。
- 3.管理者は、申込者からの入会申込みの際し、所定の審査を行う場合があります。この場合、前項の規定は適用されず、管理者が申込者に対して当該入会申込みを承諾する旨の通知をした時点又は申込者が利用料金を支払った時点のいずれか遅い時点で申込みが完了します。
- 4.申込者は、管理者が申込者からの入会申込みについて、承諾しない場合があることを予め同意するものとします。なお、管理者は申込者に対し、不承諾の理由を説明する義務を負わないものとします。

第4条(利用料金等)

- 1.当サロンを利用するには、本条第4項に定める方法により、利用料金(以下「利用料金」といいます。)を前払いで支払う必要があります。会員は利用料金を支払うことにより、有効期間中当サロンを利用することができます。
- 2.会員登録は、会員が、有効期間終了日の前日10時00分までに自主退会申請、又は会員資格が失効しない限り原則自動的に更新(以下「自動更新」といいます。)されるものとします。自主退会の場合は当サロン公式LINEの退会メニューよりいつでも退会ができるものとします。
- 3.前項により自動更新される場合、利用料金は、有効期間終了日が経過した時(以下「更新時」といいます。)に、会員が会員登録の際に指定した支払方法により自動的に決済されるものとします。
- 4.無料期間を定めている場合については、支払日を含めた期間が対象となる。尚、退会手続きを無料期間終了の当日12時00分までに行わず、請求となった場合には返金を行わないものとする。
- 5.利用料金及び購入代金の支払い方法は、クレジットカード、デビットカード、ApplePay、Google Payが可能とします。
- 6.管理者は、利用料金又は購入代金を変更する場合、やむを得ない場合を除き、変更日の1か月前までに会員に告知するものとします。

第5条(返金)

- 1.管理者は、会員が支払った利用料金及び購入代金について、返金を行わないものとします。
- 2.会員が当サロンを有効期間内に自主退会、又は会員資格が失効した場合であっても、前項と同様とします。

第6条(禁止事項等)

- 1.管理者は、会員による当サロンの利用に際して、本規約に別途定める事項の他、以下の行為を禁止します。なお、以下の各号に定める禁止事項は、会員投稿情報にも適用されるものとします。
 - (1)援助交際・売春・買春等を勧誘・誘発・助長する行為、又は隠語全般含め曖昧な表現をして、それらを勧誘・誘発・助長するような投稿行為
 - (2)出合いや交際等を目的とする行為
 - (3)児童ポルノの頒布又は児童虐待を誘引するおそれのある行為
 - (4)他の会員、管理者又は第三者の著作権、商標権、特許権、実用新案権、プライバシー権、肖像権、パブリシティ権その他の権利を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
 - (5)他の会員、管理者又は第三者を誹謗中傷し、又は名誉もしくは信用を傷つける行為

- (6)差別に繋がる民族、宗教、人種、性別又は年齢等に関する表現行為
- (7)自殺、集団自殺、自傷、違法薬物使用又は脱法薬物使用等を勧誘・誘発・助長するような行為
- (8)会員資格の売買、その他類似行為
- (9)管理者の許諾を得ずに自己又は第三者の商品やサービスの広告・宣伝・誘導を目的とする行為、又はその他スパムメール・チェーンメール等の勧誘を目的とする行為
- (10)他の会員、管理者又は第三者に不利益を与える行為
- (11)公序良俗、その他法令に違反する行為又は犯罪に結びつく行為及び当該行為を勧誘・幫助・強制・助長する行為
- (12)管理者の事前の承諾なく、当サロンにより得た情報を転載又は引用及び他メディアへの掲載等をする行為
- (13)反社会的勢力に利益を提供し、又は便宜を供与する行為
- (14)他の会員の情報収集目的、宗教や政治活動への勧誘目的で当サロンを利用する行為
- (15)事実に反する情報を他の会員に流布する行為
- (16)他の会員による当サロンの利用を妨害する行為
- (17)他の会員又は第三者になりすまして、当サロンを利用する行為
- (18)各種 SNS の定める規約等に反する行為
- (19)配信コンテンツの著作権、商標権等の知的財産権その他の権利を侵害し、又は侵害するおそれのある行為(配信コンテンツを複製、改変、公衆送信、送信可能化、アップロード、レンタル、上映又は放送する行為がこれに該当しますが、これに限られるものではありません。)
- (20)配信コンテンツに施された技術的保護手段を回避する行為
- (21)当サロンを通じて取得した個人情報を本人の同意なく第三者に提供する行為
- (22)当サロンにより提供される情報を改ざん・消去する行為
- (23)当サロンのデータが保存されたサーバーに過度の負担を及ぼす行為
- (24)当サロンに接続されている他のコンピューター・システム又はネットワークへの不正アクセスを試みる行為
- (25)コンピューターウィルス等有害なプログラムを使用し、もしくは提供する行為、又はこれらの行為を推奨する行為
- (26)当サロン又は当サロン上で使用されているソフトウェアをリバース・エンジニアリング、逆コンパイル、又は逆アセンブルする行為
- (27)当サロンの他、管理者の運営するサービスを妨害する行為
- (28)前各号に定める行為を助長する行為
- (29)前各号に定める行為と疑われる行為
- (30)その他、管理者が不適切と判断した行為 2.前項各号の禁止事項に該当するか否かについては、管理者の裁量により判断することができるものとします。

第7条(自主退会)

- 1.会員は、当サロン LINE のメニューにある退会より退会手続きを行うことで、当サロンを退会することができるものとします。ただし、この場合、第5条第2項の規定が適用されるものとします。
- 2.会員が当サロンを退会した場合においても、当該会員による会員投稿情報については、他の会員において閲覧可能な状態となります。
- 3.当サロン自主退会、又は会員資格が失効した場合、当該会員は配信コンテンツを利用することができなくなります。

第8条(会員資格の失効)

会員において、以下の事由が生じた場合、会員資格は失効するものとし、当該会員は当サロンの全部又は一部が利用できなくなります。

- (1)更新時において、会員が登録したクレジットカードによる決済ができない等の事由によって会員登録の自動更新ができない場合
- (2)第9条に定める場合

第9条(規約違反行為等に対する措置)

管理者は、当サロンを適正に運営するため、会員が以下に定める事項に該当する場合には、あらかじめ会員に通知することなく、会員投稿情報の削除、当サロンの利用停止、会員資格の失効等、必要な措置を講じることができるものとします。

- (1)会員が本規約に定められている事項に記載する事項に違反した場合、又はそのおそれがあると管理者が判断した場合
- (2)会員と管理者又との間の信頼関係が失われた場合もしくは管理者が会員による当サロンの利用を不相当であると判断した場合

第10条(会員のデータ及び会員投稿情報等の取扱い)

- 1.管理者は、当サロンの保守や改良等の必要が生じた場合には、会員投稿情報につき、サービスの保守や改良等に必要な範囲で複製等を行えるものとします。
- 2.管理者は、当サロンの広告の目的のために、会員に事前承諾を得ること無く会員投稿情報を無償で利用(複製・複写・改変・第三者へのサブライセンスその他あらゆる利用を含みます。)できるものとし、会員は、これを管理者に対して、永続的かつ取消不能のものとして許諾するものとします。ただし、会員投稿情報のうち個人を特定することのできる情報や会員が限定公開の意図をもって投稿した情報を利用する場合、管理者は、当該情報を投稿した会員の事前の承諾を得るものとします。
- 3.会員は、前項による会員投稿情報の利用について、管理者に対し著作権人格権を行使しないものとします。

第 11 条(会員投稿情報の監視)

管理者は、会員に当サロンを快適にご利用いただくため、担当者の目視又は自動監視システムにより、会員投稿情報を監視しています。ただし、管理者は監視義務を負うものではありません。

第 12 条(当サロンの停止、変更、終了)

1.管理者は、以下のいずれかに該当する場合、当サロンの全部又は一部の提供をいつでも停止することができるものとします。

- (1)当サロンに係るシステムの点検又は保守作業等を行う場合
- (2)システム、通信回線等が停止した場合
- (3)地震、落雷、火災、風水害、停電等の天災事変その他非常事態の発生した場合
- (4)各種 SNS のサービスが停止した場合
- (5)その他、管理者が当サロンを停止することが必要であると判断した場合

2.管理者は、管理者の都合により、当サロンの内容を変更し、又は当サロンの提供を終了することができるものとします。なお、管理者が当サロンを停止、変更又は終了(以下「停止等」といいます。)する場合、会員に対して可能な限り事前に通知するよう努めますが、緊急な場合等、事前に通知ができないこともありますので予めご了承ください。

3.管理者は、当サロンの停止等によって会員が被った損害を賠償する責任を負わないものとします。

第 13 条(免責事項)

1.管理者は、以下に掲げる事項について、一切保証しないものとします。会員は、当サロンの利用及び当サロンにより提供される情報の有用性等を自己の判断、かつ責任で利用するものとします。

(1)管理者発信情報及び配信コンテンツの内容を含む、当サロンで提供される全ての情報(当サロンから提供される情報及び当サロン上に表示される第三者が管理又は運営するリンク先に含まれる一切の情報等を含みます。以下、本項において同様とします。)に関する、有用性、適合性、完全性、正確性、信頼性、安全性、合法性、道徳性、最新性

- (2)会員間のやりとりに関する一切の事項
- (3)各種 SNS 上に掲載されている事項
- (4)当サロンの提供に不具合、エラーや障害が生じないこと
- (5)当サロン上におけるオーナー発信情報及び配信コンテンツが第三者の権利を侵害しないこと
- (6)当サロン及び各当サロンの存続又は同一性が維持されること

2.会員は、管理者又は他の会員との間で紛争が生じた場合には、当事者間においてこれを

解決するものとします。

3.会員による当サロンの利用に伴い、管理者の債務不履行又は不法行為に基づき会員に損害が発生した場合、オーナーは会員に対し、当該債務不履行又は不法行為が生じた月において、当該会員に生じる利用料金の額を上限として、損害賠償責任を負います。ただし、管理者に故意又は重過失がある場合はこの限りではありません。

第 14 条(損害賠償)

会員の行為(会員の行為が原因で生じたクレーム等を含みます。)に起因して管理者に損害が発生した場合、管理者は会員に対し、当該損害の全額(管理者が支払った弁護士費用を含みます。)を賠償請求できるものとします。

第 15 条(個人情報の取扱い)

1.管理者は、申込者及び会員が当サロンを利用する際に管理者に対して提供する個人情報を、管理者の「個人情報保護に関して」の規定に則り、取扱うものとします。なお、本条において個人情報とは、「個人情報保護に関する法律」に定められる個人情報をいいます。

2.管理者は、個人情報を、以下の各号に定める目的で利用することができるものとします。

(1)当サロンの提供を行う目的

(2)管理者の提供する当サロン以外のサービスの紹介・告知を行う目的

3.申込者及び会員は、管理者が個人情報のうち前項に定める目的に必要な範囲の情報を、管理者等の第三者に対し提供することに同意するものとします。

第 16 条(規約の変更)

1.管理者は、管理者が必要と判断した場合には、本規約を、申込者及び会員に対する事前の通知なく変更することができるものとします。

2.変更後の本規約については、当サロン上に表示した時点で効力を生じるものとし、本規約変更後に、申込者及び会員が当サロンを利用した場合には、会員は変更後の本規約の内容を承諾したものとみなします。

第 17 条(管理者からの通知)

1.管理者から申込者、会員への連絡事項については、各種 SNS を通じて連絡又は通知を行います。

2.申込者及び会員は、前項の連絡先に変更がある場合、直ちに変更手続きをするものとします。

3.申込者及び会員が前項に定める変更手続きを怠ったことにより、申込者及び会員に損害が生じたとしても、管理者は何らの責任を負わないものとします。

第 18 条(権利義務の譲渡禁止)

会員は、本規約に基づく全ての契約について、その契約上の地位及びこれにより生じる権利義務の全部又は一部を、管理者の書面による事前の承諾なく第三者に対し譲渡、移転、担保設定その他の処分をすることはできないものとします。

第 19 条(分離可能性)

本規約のいずれかの規定が会員との本規約に基づく契約に適用される関連法令に反するとされる場合、当該規定は、その限りにおいて、当該会員との契約には適用されないものとします。ただし、この場合でも、本規約の他の規定の効力には影響しないものとします。

第 20 条(準拠法、裁判所)

- 1.本規約は、日本法に準拠して解釈されるものとします。
- 2.管理者、申込者及び会員は、本規約に関し、管理者と申込者及び会員との間で生じた紛争の解決について、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることをあらかじめ合意するものとします。

2022 年 4 月 1 日制定